

報道機関各位

平成28年8月25日
室蘭開発建設部 広報官

電柱のない明るい空が広がります！

～苫小牧中心市街地の無電柱化の推進～

室蘭開発建設部では、苫小牧市栄町3丁目において無電柱化を推進する工事（国道36号苫小牧栄町電線共同溝）を実施しますので、お知らせします。

室蘭開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」「良好な景観の形成や観光振興」などの観点から、安全で美しい街並みの形成を促進するため、電線類を地下に收容する電線共同溝整備による無電柱化を推進しています。

苫小牧中心市街地の国道では約1.2kmの整備が完了しており、今年度は下記箇所において無電柱化を推進する工事を実施します。

なお、工事の実施に伴い、車線規制や歩道の通行規制等でご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 工事箇所 国道36号 苫小牧市栄町3丁目
- 2 工事期間 平成28年8月29日(月)～平成29年2月28日(火) (予定)
- 3 規制時間 21:00～翌6:00 (夜間施工)
※一部、昼間施工となる場合があります。
※天候等により変更する場合があります。
- 4 工事内容 別紙のとおり

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

苫小牧道路事務所 所長 万 直樹 電話 0144-72-5165 (内線 201)

道路整備保全課 課長 小野寺 仁 電話 0143-25-7047 (内線 381)

室蘭開発建設部ホームページアドレス

<http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/>

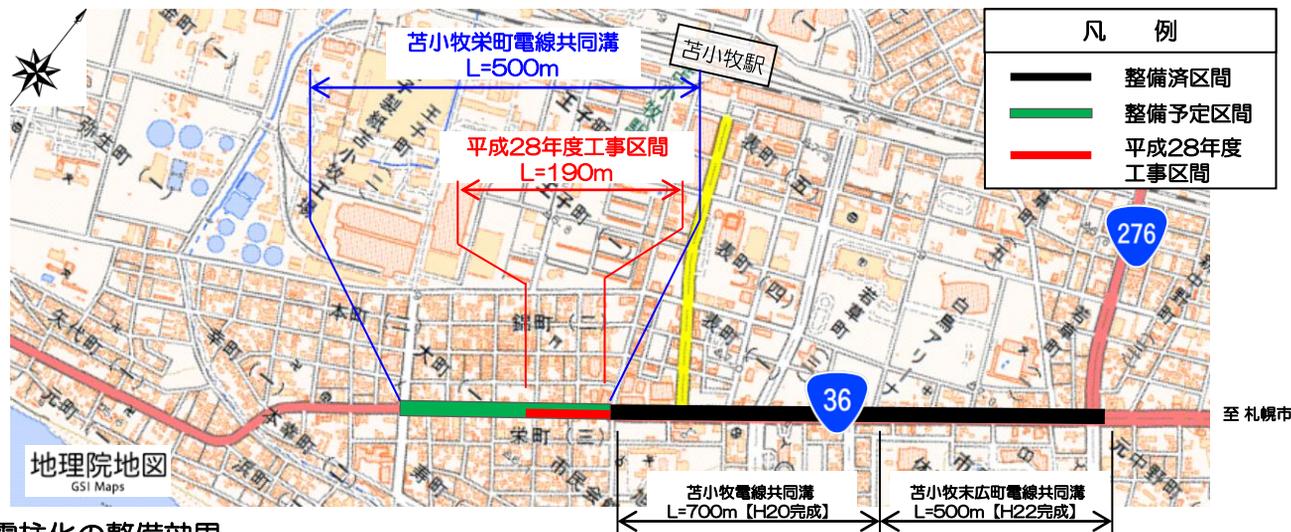
電柱のない明るい空が広がります！

～苫小牧中心市街地の無電柱化の推進～

◆工事の概要

電線共同溝の整備は、道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興を目的として、電線類を地下にまとめて収容する事業です。

この度、お知らせする「**国道36号 苫小牧栄町電線共同溝**」は、下図の箇所にて工事を実施します。



◆無電柱化の整備効果

①都市防災を強化します

地震等による電柱倒壊のおそれが無くなり、第1次緊急輸送道路である国道36号の安全性が確保されます！

②快適な道になります

電柱がなくなることにより歩行空間が広がり、歩行者が快適に通れるようになります！

③美しい街並みを作ります

道路の上に張り巡らされている電線や林立する電柱が無くなり、苫小牧市街の街並が美しくなります！

④電力・通信の安定供給につながります

電柱倒壊による断線が無くなり、電力・通信の安定供給につながります！

電線共同溝整備のイメージ

